

報道関係者各位

2018年9月26日

**【来日講演】ベストセラー英文法書著者マイケル・スワン、言語学研究者キャサリン・ウォルターが登場  
— 10月21日(日)、オックスフォード大学出版局が英語教育をめぐるフォーラムイベントを開催**

学術書や語学教材の普及活動、研修会やシンポジウムの開催を通して教育現場をサポートするオックスフォード大学出版局(所在地:東京都港区、代表取締役社長:中村清和)は、2018年10月21日(日)、慶應義塾大学三田キャンパス(東京都港区)にて「Oxford Day 2018: Global and Local Trends in Language Education」を開催します。

Oxford Day は、英語教育関係者や研究者、学生など、言語や教育に興味をお持ちの方を対象に、2013年より毎年開催しているフォーラムイベントです。今年は、英文法の定番書『Practical English Usage』の著者マイケル・スワン氏や、スワン氏との共著『Oxford English Grammar Course』でも知られるオックスフォード大学名誉フェロー キャサリン・ウォルター氏ほか、第一線で活躍する国内外の専門家を招聘。語学教育の新たな潮流や、語学学習における正確性の意義、教師の能力開発ほか、教育に関する幅広いテーマを取り上げて多角的に検証します。

#### 【開催概要】

開催日: 2018年10月21日(日)

会場: 慶應義塾大学 三田キャンパス

参加費: 税込 1,000 円

(学生無料。入場の際に学生証の提示が必要です)

主催: オックスフォード大学出版局

共催: 慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート

後援: 駐日英国大使館

【プレゼンター】(敬称略、順不同)

[基調講演・特別講演]

マイケル・スワン(教材執筆者・講演者／『Practical English Usage』著者／『Oxford English Grammar Course』共著者)

キャサリン・ウォルター(オックスフォード大学リナカーカレッジ 名誉フェロー／『Oxford English Grammar Course』共著者)

[講演]

金子 晋文(慶應義塾大学 理工学部情報工学科 専任講師)

ジョージ・クマザワ(昭和女子大学附属昭和小学校)

ジョン・C・マーハ(国際基督教大学 社会・文化・メディアデパートメント 教授(言語学))

関 典明(成城学園参与・学園長付)

塚本 裕之(静岡県総合教育センター 教育主査)

渡部 葉子(慶應義塾大学 アート・センター 教授／キュレーター)

■プログラムの詳細および事前予約は特設サイトで。

<https://www.oupjapan.co.jp/events/od2018/index.shtml?pr1>

#### 【お問い合わせ】

本件についての詳細、イベント当日の取材については、以下までお問い合わせください。

オックスフォード大学出版局

マーケティング部 イェイドン

Email: newsletter.japan@oup.com

## 【オックスフォード大学出版局株式会社について】

オックスフォード大学出版局は、イギリス・オックスフォード大学の一部局で、学術、研究、教育の振興に寄与するという同大学の理念を追求するために、500年以上の長きにわたって世界規模の出版活動を行っています。現在は辞書や学術書から教科書、英語教育教材、児童書まで、年間6,000を超える新刊を出版し、約50か国を拠点に幅広く国際的な事業を展開しています。

日本国内では1957年に東京に拠点を構えて以来、つねに時代の変遷に目を向け、現場の声に耳を傾け、専門家の方々と協力しながら事業を発展させてきました。「教育のみに力を注ぐ」ことを理念のひとつとして、出版物の普及にとどまらず、教材選定のコンサルティング、カリキュラム作成、教員研修の実施、シンポジウムの開催などを通して、日本の教育・学術振興に多角的に貢献する活動を進めています。

## 【慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュートについて】

慶應義塾大学は、2014年文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援」事業に、世界レベルの教育研究を行なうトップ大学として採択されました。それを受けて、福澤の建学理念を活かして「実学（サイエンス）」によって地球社会の持続可能性を高める」ことを目指し、人文社会科学から自然科学まで幅広い学問領域の研究者を擁する総合大学としての強みを活かして、「長寿（Longevity）」「安全（Security）」「創造（Creativity）」の3つのクラスターを設けて、文理融合研究推進を打ち出しました。

慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート(KGRI, Keio University Global Research Institute)は、文理融合研究を推進し、世界に貢献する国際研究大学となるための基盤として、2016年11月に設置されました。